

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	デザイン研修2	
科目基礎情報					
開設学科	W e bクリエイター科	コース名	全コース	開設期	前・後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	2 単位			授業形態	講義・実習
教科書/教材	特になし				
担当教員情報					
担当教員	川口貴弘		実務経験の有無・職種	有・アートディレクター	
学習目的					
デザイン研修は、デザイナーとしての視野を広げるため行う、短期研修プログラムである。訪問する地域・施設・文化の中で行われる見学や交流プログラム、制作体験などを通じて、言語や地域を越えてのデザインの役割やコミュニケーションの大切さを学ぶことを目的とする。					
到達目標					
期間中は、共に行動する引率教員に報告・連絡・相談ができ、仲間と協調して行動すること。また、期間中は指定された時間に遅れずに集合できるなど、必ず時間を守る。研修期間中は、現地で体験したことを、写真や動画で記録し、メモを取ること。また、体験を振り返り、スケッチにするなど、自身の表現に置き換えること。研修終了後は、期間中に体験したことを言語化し、今後の到達目標とすること。					
教育方法等					
授業概要	学校・カレッジ・学科が実施計画したデザイン研修内容が発表されたのち、オリエンテーションを実施、その後担任へ参加申込を行うというプロセスを経て、デザイン研修に参加する。研修を行う地域(国)および実施概要は、オリエンテーション時に詳細を伝える。				
注意点	デザイン研修参加希望を保護者同意の上、決定したら申込締切日までに担任へ申し込むこと。また、終了後は、必ず担任へ報告し、速やかにレポートを提出すること。授業時数の4分の3以上出席しない者は評価を受けることができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	レポート	60%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	平常点	40%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
授業計画（1回～5回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1 回	デザイン研修 事前説明会		研修会の全体像を理解し、期間中にグループとして活動するための準備を整える		
2 回	研修①		研修初日 グループとして行動し、体験したことを議論・共有し、体験内容を深く理解できる		
3 回	研修②		研修2日目 グループとして行動し、体験したことを議論・共有し、体験内容を深く理解できる		
4 回	研修③		研修3日目 事前に計画したグループでの計画を、達成できる		
5 回	研修④		研修4日目 事前に計画したグループでの計画を、達成できる		